

種別	児童養護施設	定員	30 名
施設長氏名	林 直	所在地	新潟県
実施年度	平成 27 年度		
実施結果	<p><b>【評価にばらつきがあった項目】</b></p> <p><u>共通評価基準 III-1-(2)-②</u>        養育・支援の開始・過程において子どもや保護者等にわかりやすく説明している。</p> <p><u>共通評価基準 III-1-(4)-①</u>        苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。</p> <p><u>共通評価基準 III-2-(1)-①</u>        標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p> <p><b>【a 評価が多かった項目】</b></p> <p><u>内容評価基準 A-1-(8)-②</u>        できる限り公平な社会へのスタートが切れるように、措置継続や措置延長を積極的に利用して継続して支援している。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(1)-②</u>        子どもの発達段階に応じて食習慣を身につけることができるよう食育を推進している。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(10)-③</u>        職場実習や職場体験、アルバイト等の機会を通して、社会経験の拡大に取り組んでいる。</p> <p><b>【c 評価が多かった項目】</b></p> <p><u>共通評価基準 II-2-(3)-①</u>        職員一人ひとりの育成に向けた取り組みを行っている。</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(3)-②</u>        地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p> <p><u>共通評価基準 III-1-(3)-①</u>        子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>		

<上記項目について>

**【a 評価が多かった項目】**

内容評価基準 A-1-(8)-②

…柔軟に対応ができているという判断である。

内容評価基準 A-2-(1)-②

…子どもたちの嗜好調査等を行い、食事の内容を工夫するようにしている。家庭的な食事を常に考え提供している。

内容評価基準 A-2-(10)-③

…社会経験、自立支援を考え、アルバイトや職場実習を実施している。職場実習では、長年継続し積極的に受けてくれている企業もある。

**【c 評価が多かった項目】**

共通評価基準 II-2-(3)-①

…職員の個々の意識に差があり、全職員が必ずしも明確な目標設定ができているわけではない。施設としての仕組みの構築が必要である。

共通評価基準 II-4-(3)-②

…地域の具体的な福祉ニーズの把握が十分ではなく、地域住民に対しての相談事業や、地域貢献に関わる事業・活動は実施できていない。

共通評価基準 III-1-(3)-①

…子どもの満足感を考え日々関わっているが、子どもの満足に関する調査は形式にはしてはいてなく、全ての子どもの満足度を把握できていない。

**【総括】**

日々の支援の中で文書化されていない事項があり、対応や理解にズレが生じているものもある。文書化が必要なものに関しては随時、作成中である。職員間で意識の差を感じているという声もあり、より日頃から細やかなやりとりが必要であると感じる。

児童の養育については、A・B評価が中心であったが、子どもの満足感という項目では直接処遇職員の評価が低かった。

児童の食事、自立支援、アフターケアについての評価は高く、今後も継続していく。